

おりもとだまり

2011年
秋号
vol.11



十字餅に
ふくれ織り名古屋帯



豊中 織元®

着物をお選びくださるお手伝いをさせていただく時、
ぴったり似合う、じっくりこないがはつきりとわかれて
しまうと感じます。

すっぽりお体を包みますので少しでも違和感があると
だんだんそれが目立って浮いてきてしまいます。

お顔が華やく色、雰囲気合った柄でしたら
お客様ご自身が内面からキラキラと輝くような
感動を覚えます。

ご納得いただいたお買い物ならば
何十年でも満足してお召しになっていただける…
他のお召しものでは体験できない醍醐味では
ないでしょうか。

着ていかれる場所や目的を教えてくださいましたら
心を込めてお探し致します。

どうか お客様だけの一枚を見つけに

織元へいらしてください。



稲垣稔次郎の霞小紋に
品川恭子作染帯



ちりめん地の菊づくし文に
柳崇作名古屋帯綾織



飯田紬のやさしい縞に
岡本紘子作の型絵帯



扇文の訪問着
七宝文の袋帯



琳派による葛文付下に
色紙取袋帯

そろそろ七五三のご準備を



初着を三才用のお着物に直したり、お母様の昔のお着物を利用されても。かわいい小物もそろっています。是非ご相談下さい。

七五三とは
近世までの日本では、栄養不足などで成人するまでの生存率が低かったこともあり、子供の成長を心から神に感謝する行事でした。三歳は髪を伸ばす「髪置」、五歳は袴をつける「袴着」、七歳は帯をつける「帯解」のお祝いです。関西では、三歳の女子にはお正月やひなまつりも楽に着られるように被布を着せる方が多いです。

きものと出逢いと



お客さまから

お茶を始めてからきものを着るようになりましたが今では紬や絹のきもので母と一緒に出かけたりするのも楽しみです。織元さんでは、きものの作り手や産地のことなど色々なお話を聞かせて頂けていつも楽しく過ごしております。

おすすめの本



一の糸 新潮文庫

文楽好きの方は特に。芸一筋に生きる男の厳しさと、その陰でひたむきに生きた女の哀しさと美しさの物語。

お悩みございませんか？ご相談ください。

お着物 相談 Q & A

- Q.** 夏に着物を着て、汗をかきました。お手入れはどうしたらよいのでしょうか？
- A.** 専門家の汗とり丸洗いをおすすめします。丸洗いだけでは、水溶性の汗汚れは30%程しか落ちません。きちんと落としておかないと黄ばみ、変色の原因にもなります。お見積りからの加工もできますのでお気軽にご相談ください。

『創業祭』～美しい日本の染と織～

特別売出し 御案内 9月16日(金)～9月28日(水) ところ 豊中・織元本店

■ じばん、衿もとを美しくお召し頂くために衿の付け方 3種類ほど見本を揃えさせて頂きました。

■ 帯メ、帯あげ、重ね衿、ししゅう衿…半額
お一人様1点限り
ぞうり、バッグ、ショール等……2割引

■ おきものでお越しの方) すてきなプレゼントを午前中 御来店の方) 御用意致しました。

■ きものお買上げの方…胴裏サービス
コート、羽織お買上げの方…肩裏サービス

